

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都多摩市関戸6丁目12番地1
氏 名 多摩市長 阿部 裕行

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名			大松台小学童クラブ										
2	学童クラブの所在地			郵便番号	206-0034		住所	東京都多摩市鶴牧6丁目4番地						
3	設置・運営形態			公 設 民 営										
4	設置主体	名称		多摩市										
		住所		郵便番号	206-8666		住所	東京都多摩市関戸6丁目12番地1						
		代表者		阿部 裕行										
5	運営主体	名称		社会福祉法人純心会										
		住所		郵便番号	206-0034		住所	東京都多摩市鶴牧5丁目5番地						
		代表者		蓬生 君子										
6	学童クラブ事業開始年月			昭和	57	年	6	月						
7	認証学童クラブ事業開始年月			令和	8	年	4	月						
8	支援単位ごとの状況 (※1)	大松台小学童クラブ第一A	専用区画面積	育成室	48.46	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)			1.67	m ²			
			児童数	29名										
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		2名		放課後児童支援員（非常勤）		0名				
				補助員（常勤）		0名		補助員（非常勤）		1名				
9	開所時間	平日	放課後から		19:00		まで							
		土曜日・長期休業期間		8:00	から	19:00		まで						
10	国庫補助の有無			有										
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無			有										
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無			有										
13	長期休業期間中の昼食提供			有	夏季休業期間	28	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）				
						28	(夏季休業期間の全日数)							
						有	冬季休業期間	5	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）		
								5	(冬季休業期間の全日数)					
有	春季休業期間	4	日間提供		提供方法	その他（保護者が直接注文する宅配サービスの提供）								
		7	(春季休業期間の全日数)											
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）											
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）											
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無			有	令和	11	年度	受審予定						
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）													
17	利用料	月額	7,000	円										
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)												

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

第 1 号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況									
大松台小学児童クラブ第一B	専用区画面積	育成室	48.46	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.67	m ²
	児童数	29名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2名		放課後児童支援員（非常勤）			1名
		補助員（常勤）			0名		補助員（非常勤）			1名
大松台小学児童クラブ第二A	専用区画面積	育成室・和室	68.195	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.95	m ²
	児童数	35名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2名		放課後児童支援員（非常勤）			0名
		補助員（常勤）			0名		補助員（非常勤）			2名
大松台小学児童クラブ第二B	専用区画面積	育成室・和室	68.195	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.95	m ²
	児童数	35名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			1名		放課後児童支援員（非常勤）			1名
		補助員（常勤）			1名		補助員（非常勤）			1名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					m ²
	児童数	名								
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）				名	放課後児童支援員（非常勤）			名
		補助員（常勤）				名	補助員（非常勤）			名

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的内容
帰りの会など、子どもたちから意見を聞く時間を取っている。また、子どもたちが友だちの前で発表する場を設けている。 一人になりたいとき事務室や育成室に「すみっこのへや」という小スペースを確保し、落ち着ける場としている。そこで個別に困っていること、悩んでいることなど、職員に相談できるようにしている。

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的内容
「身体を動かす遊び」	毎 日		・ 毎日外遊びを実施。怪我のないように音楽をかけて毎回体操を行う。 ・ 1週間ごとに「ドッチボール」「キックベース」「集団遊び」を設定し、集団遊びの楽しさを学んでいる。 ・ 5月、6月にかけて「おそとであそぼう週間」として、戸外での集団遊びをする機会を設けている。1～3年の集団遊び、各学年ごとの遊びなど計画を立てている。
「製作活動等」	毎 日		・ はさみ、のり、折り紙など自由に使用できるように準備している。 ・ 月ごとに塗り絵の素材を準備し、「塗り絵」「写し絵」などを楽しんでいる。 ・ 月ごとに「壁面飾り」を変えているが、子どもたちが作成したものを飾るため、「壁面工作」として自由に製作できるようにしている。 ・ 年に2、3回「工作教室」「お正月工作週間」を開催。
「地域の文化等に触れる体験」	8	回	・ 地域の児童館や図書館に遊びに行く。 ・ 近隣公園に散歩に行き、自然に触れ、田んぼを見るなどの機会がある。 ・ 遠足で動物園、水族館へ行く機会などがある。
「自主学習」	毎 日		・ 「宿題コーナー」を設置し、登所後自由に宿題に取り組めるようにしている。 ・ 夕方の延長時間にも「勉強コーナー」を設置。 ・ 1日育成の日は朝に勉強時間を設定。家庭で準備しているドリルや、学校の宿題などに取り組む時間としている。 ・ 図書コーナーに虫、植物、自然などの図鑑を準備し、子どもたちが自主的に調べるよう環境設定している。
「児童の意見を反映させた行事」	6	回	・ 春、夏、冬に開催するお楽しみ会では、子どもたちの意見を取り入れた行事を計画している。 ・ 1月以降に進級、卒クラブに向けた学年活動を行い、子どもたちと話し合い、係活動や新入生を迎える準備などを行っている。 ・ 3年生は卒クラブ前の思い出作りとして、子どもたちの希望を聞き、お楽しみ行事を開催している。 ・ 各学年活動で新年度に向けての準備として、子どもたちが意見を出し合い、部屋の装飾、係活動などを行っている。

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----